資料７－１

第二期中期目標素案・修正案対照表

第二期中期目標素案	第二期中期目標素案（修正案）
第２　住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 **１　研究の推進及び成果の普及・活用** 道民のニーズに迅速かつ的確に対応するため、法人の有する研究資源を有効に活用し、基盤的な研究、実用化を推進する研究等を実施する。 また、道の施策等を踏まえ、選択と集中の観点に立って、研究の重点化や外部との連携を推進し、将来を見据えた研究を戦略的に展開する。 更に、研究課題の設定や評価を適切に行い、評価結果を反映させながら研究を推進するとともに、研究成果や知見が道民の暮らしや産業の現場で有効に活用されるよう積極的な普及に努める。 なお、研究の推進に当たっては、公募型の研究や共同研究などの実施により外部資金の獲得に努める。	**第２　住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項** **１　研究の推進及び成果の普及・活用** 道民のニーズに迅速かつ的確に対応するため、法人の有する研究資源を有効に活用し、基盤的な研究、実用化を推進する研究等を実施する。 また、新北海道科学技術振興戦略をはじめ道の施策等を踏まえ、選択と集中の観点に立って、研究の重点化や外部との連携を推進し、将来を見据えた研究を戦略的に展開する。 更に、研究課題の設定や評価を適切に行い、評価結果を反映させながら研究を推進するとともに、研究成果や知見が道民の暮らしや産業の現場で有効に活用されるよう積極的な普及に努める。 なお、研究の推進に当たっては、公募型の研究や共同研究などの実施により外部資金の獲得に努める。
第４　財務内容の改善に関する事項 **１　財務の基本的事項** 透明性の高い経営に努め、財務運営の効率化を図る。 （Ｐ）財務運営の効率化に係る目標値については、別途検討	**第４　財務内容の改善に関する事項** **１　財務の基本的事項** 透明性の高い経営に努め、財務運営の効率化を図る。 取組を進めるに当たっては、運営費交付金を充当して行う業務に係る経費（研究関連経費を除く。）を少なくとも前年度比１％縮減する。 なお、運営費交付金については、少なくとも平成 26 年度比５％縮減を計画的に行う。